NACCSを巡る動きについて

2019 (平成31) 年3月8日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



I. 新規事業について

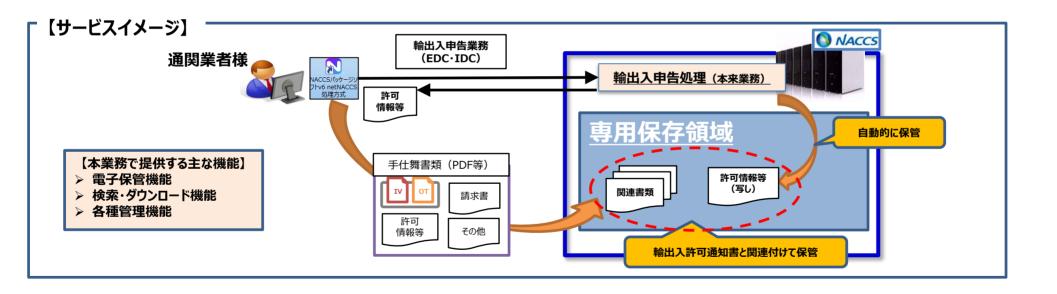
II. 第6次NACCS中年度更改について

I. 新規事業について

【貿易関連書類電子保管業務】

平成30年3月29日に財務大臣より目的達成業務として認可を得て、NACCSをご利用いただいている通関業者様を対象とした「貿易関連書類電子保管業務」の開発を開始しました。

「貿易関連書類電子保管業務」は、NACCSをご利用いただいている通関業者様を対象として、NACCSで処理された輸出入許可通知情報及びその申告に関連する通関関係書類を、NACCS内に用意する本業務専用の電子保存領域にて電子的に管理及び長期保管を可能とします。



サービス開始は本年12月頃を予定しており、詳細等については今後当社のホームページ等で順次お知らせしていきます。



. 第6次NACCS中年度更改について

1. 中年度更改の概要

(1)概要

第6次NACCSは2017年10月に稼働しましたが、8年間のシステムライフにおいて中年度にあたる2021年10月頃にハードウェアの全面更新を行うこととしています。弊社ではこのイベントを「中年度更改」と称しています。

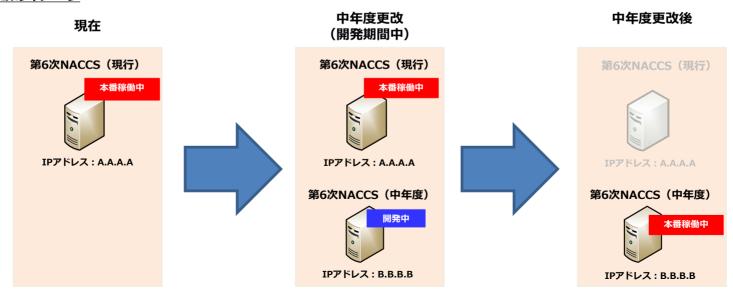
中年度更改においては、データ移行に伴うシステム停止や自社システム利用者様との事前の接続試験等、利用者様の業務処理にも影響を与えることとなりますが、今後、具体的な影響等につきまして、利用者の皆様にご案内させていただきます。

(2) 中年度更改の考え方

中年度更改のイメージは下図のとおりとなりますが、基本的には、第6次NACCSの安定稼働及び品質確保を最優先とするため、大きく以下の3点を前提条件として実施する予定です。

- 1. 中年度更改は、ハードウェア更改を中心とし、大幅なプログラム変更は行わない。
- 2. 中年度更改は、現行システムへ極力影響を与えないよう、新たに中年度環境を構築し、現行環境とは別の環境で開発を行う。
- 3. 中年度更改は、新たな中年度環境を構築し開発を進めるため、現行環境(第6次NACCS)とは異なるIPアドレスを付与する。

中年度更改のイメージ





2. 中年度更改時における影響(1)

(1) これまでのご案内

中年度更改については、第6次NACCSの更改専門部会(更改ワーキンググループ)及び業務仕様等説明会において、以下のとおり説明を行っています。

-以下、第6次NACCS更改時、第16回更改WG資料から抜粋-

【中年度更改の実施について】

第6次NACCSにおいては、システムライフサイクルの中年度(システム稼働の4年後)に、ハードウェア一式の更改を予定している。

【中年度更改時における利用者様への影響】

中年度更改においては、システムのハードウェア一式を全て交換することから、一定の移行時間(システム停止時間)が発生する。

【中年度更改の時期】

第6次NACCSにおける中年度更改の時期は2021年10月を予定している。

【中年度更改における移行時間】

中年度更改における<u>移行時間は、「第5次NACCSから第6次NACCSへの更改時と同程度の移行時間」を想定しており、最大5時間</u>程度とすることを目標とする。

(2) 中年度更改における利用者様への影響

中年度更改における利用者様への影響と課題については、以下のような検討課題があると考えています。

- (1) IPアドレス変更に伴う自社システムとの接続試験、ネットワーク環境の設定変更等
- (2) データ移行に伴うシステムの長時間停止と更改時期の検討(移行作業に伴う保守日の追加)
- (3) 中年度更改作業中におけるプログラム変更要望への対応

2. 中年度更改時における影響(2)

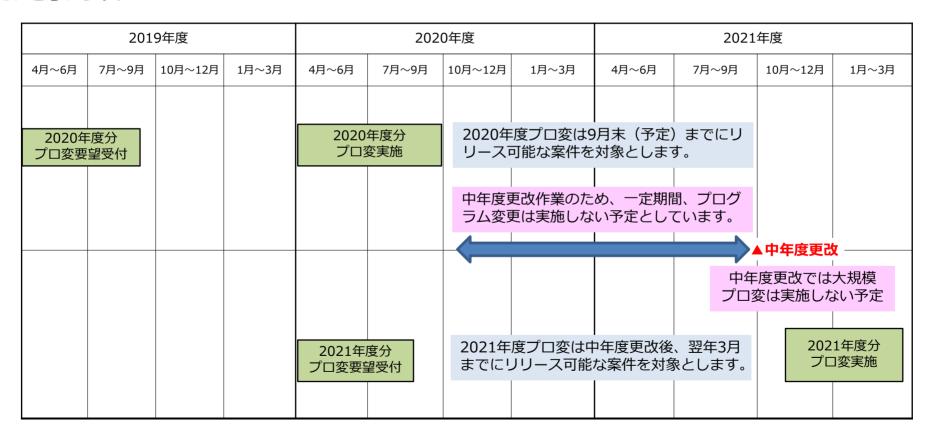
(3)検討課題と概要

項番	課題	·····································
1	自社システムとの接続試験	中年度更改においては、I Pアドレスの変更を実施いたしますので、現在、ご利用の接続処理方式によっては、中年度更改前に事前の接続試験(導通確認)をお願いしたいと考えています。接続試験をお願いする利用者様につきましては、今後、具体的な接続試験方法の詳細をご案内させていただきます。
2	保守日の追加	第6次NACCSの定期保守については、2ヵ月に1回、奇数月に実施していますが、事前の内部試験等の実施に伴い、中年度更改の半年程度前から保守日を毎月設けさせていただく可能性があります。 実際に保守日の追加等を行う場合は、事前にNACCS掲示板でご案内させていただきます。
3	システム停止時間	更改専門部会等においては、中年度更改時におけるシステム停止時間について、「第5次NACCSから第6次NACCSへの更改時と同程度の移行時間を想定しており、最大5時間程度とすることを目標とする。」としておりますが、港湾サブシステムの統合、貿易管理サブシステムの統合(2020年予定)等の結果、移行対象データが大幅に増大するため、場合によっては、第6次NACCS更改時の5時間よりシステムの停止時間を長く確保させて頂く可能性があります。
4	更改時期	中年度更改の実施時期については、2021年10月頃を予定していますが、同年10月1日は平日(金曜日)となるため、円滑かつ確実な更改作業を実施するため、2021年9月の3連休(18日~20日)又は10月の3連休(9日~11日)のいずれかを候補として検討をしております。当該検討にあたっては、NACCSと接続している関係システムとの調整、経費的な問題等を課題としながら、今後、更改日時を決定したいと考えています。
5	プログラム変更	中年度更改時における円滑なシステム移行を実現するため、基本的には中年度更改のタイミングに合わせての大規模なプログラム変更は実施しない方向で検討を進めています(大規模プログラム変更を行う場合には、自社システム利用者様との接続試験等の対応も検討することが必要となります。)。



(参考1) 中年度更改前後のプログラム変更について

- 中年度更改作業に伴い、2020年度及び2021年度におけるプログラム変更については、下記のとおり対応することを予定しています。このため、2020年度プログラム変更につきましては、大規模なプログラム変更の実施は困難となっております。ただし、法改正等に伴う改変、緊急を要する案件が生じた場合は、例外的に対応することといたします。
- 中年度更改のタイミングにおいては、原則として接続試験を必要とするようなプログラム変更は実施しない方向で検討したいと思います。





(参考2)NACCS専用回線(64Kbps、128Kbps)の光回線切替えキャンペーンの実施について

■ 各種説明会等においてご案内のとおり、NACCS専用回線のうち64Kbps及び128Kbps(以下、メタル回線)については、2019年 10月に回線利用料の引き上げを行い、更に2022年9月末日をもって提供を終了する予定としています。

NACCSセンターでは、メタル回線から光回線等への切り替えを円滑かつ早期(計画的)に進めることを目的として、より安価な光回線として「0.5Mbps」の提供を追加し、また、メタル回線から他の回線に切り替える際に必要となる工事費用を割引するキャンペーンを以下のとおり実施します。

回線メニューの変更及び割引キャンペーンについて

1. 提供を終了する回線メニューについて

64 Kbps、128Kbps(メタル回線): 2022年 9月30日をもって提供終了予定(新規申込受付は2019年 9月30日で終了)

2. 提供を開始する回線メニューについて

0.5Mbps (光回線): 2019年10月から提供開始予定

※ 専用線0.5MKbps (月額26,000円 (予定)) は、64Kbps回線 (2019年10月以降 月額26,000円に引き上げ予定) と同等の金額にて光回線が導入可能。

3. 回線切替えに伴う工事費用割引キャンペーンについて

メタル回線から光回線への切替えに伴う回線工事費用を申込期間限定で最大 98,000円(1回線あたり)割引きいたします。

4. キャンペーン申込特別期間

第1期:2019年4月15日(月) ~ 2019年 6月14日(金) (同年10月以降から順次切替)

第2期:2019年9月17日(火)~2019年11月15日(金)(翌年4月以降から順次切替)

5. メタル回線からの切替対象回線について

専用線 <u>0.5Mbps</u>/ 1 Mbps/3Mbps/5Mbps/10Mbps、または ブロードバンド回線(BB光回線)への切替えが キャンペーン対象となります。

※常時、専用線又はBB光への変更申込は受け付けていますが、上記キャンペーン申込特別期間外にお申込み頂いた場合は、キャンペーン対象外となります。

申込方法・キャンペーン内容の詳細は、NACCS掲示板においてご案内しております。

